

令和 7 年度第 1 回つくばみらい市環境保全審議会 会議録

- 1 開催日時 令和 7 年 1 0 月 6 日 (月)
午後 3 時 0 0 分から午後 4 時 0 0 分
- 2 開催場所 みらい平市民センター 4F 会議室
- 3 出席委員 天野 一男 仲田 弘美 深谷 慶仁
石村 章子 宮本 和代 松崎 清
元田 治
- 4 欠席委員 山野井 周一
- 5 出席職員 生活環境課
部 長 飯泉 隆
課 長 大澤 幸一 課長補佐 羽生 順一
主 事 秋場 康平
- 6 傍 聴 人 0 名

7 議事内容

事務局	午後 3 時 0 0 分開会 ただいまから、令和 7 年度第 1 回つくばみらい市環境保全 審議会を開催いたします。 はじめに、会長あいさつになります
会長	【会長あいさつ】
事務局	それでは、議事に入ります。進行は、会長お願いいたしま す。
会長	それでは、議案第 1 号 つくばみらい市環境基本計画実施 計画の令和 6 年度実績について事務局から説明を求めま す。
事務局	説明
会長	質疑を諮る

委員	施策番号 1-1-3 アライグマの駆除目標頭数が実績値とかけ離れているが、妥当性について伺う。
事務局	駆除頭数の目標設定については、市内に生息しているアライグマの個体数が把握できていないため難しいところです。
委員	施策番号 2-3-2 3-3-2 防犯灯の LED 化率の目標値を 96%と高い数値と設定しており、その目標を早い段階でクリアしているが、令和 7 年度の目標値が実績以下の数値の理由について伺う。
事務局	市内で設置した防犯灯は、ほとんどが LED になっておりますが、自治会から移管される防犯灯もあるので、LED 化率が下がることも想定し、目標設定をしております。
会長	アライグマは増えているのか。
事務局	捕獲の数は、年々増えているので、総数も増えているかと思います。
委員	捕獲機 35 個がすべて貸し出している場合は、36 人目は捕獲機が使えないのか。
事務局	アライグマを捕獲後は、檻が返却されます。そのため、年間で 35 人しか使えないというわけではございません。
委員	ハクビシンも外来種であるため、駆除できないのか。
事務局	外来種だから個体の抑制ができるわけではなく、特定外来生物に特定されないと、駆除できません。
委員	ハクビシンですが、鳥獣保護法に基づく、捕獲について市で考えていないのか。
事務局	市としては、アライグマに関しては、県掲げているアライグマ防除実施方針に基づいて、駆除しています。 県として、ハクビシンについても同様な指針を定めることは、考えているのか。
委員	県としては、今のところ同様な防除実施方針はありません。

	ん。 施策番号 1-1-7 遊休農地の再発生とは、どういうものか。
委員	
事務局	1年に1度も手入れされていない土地を遊休農地と呼ばれております。再発生したものとは、継続した手入れができず、再度遊休農地となってしまうものを指します。
委員	耕作放棄地を森とかに変更するには、農地転用が必要なのか。また、薬草を植える際は必要なのなのか。
事務局	植える木の種類によって異なると思うが、専門の部署ではないので、担当課と協議が必要です。
委員	施策番号 参-2-2 教育委員会から各学校に環境学習の指示が出せないのか。上からの指示があれば、学校も動きやすいと思う。
事務局	カリキュラムの都合もあるので、教育委員会とも意見を共有します。
会長	各学校長の判断もあるので、一概に教育委員会からの指示というのは、難しいと思います。
委員	耕作放棄地について、土地の貸し出し等のアピールはできないのか。
事務局	農業法人と耕作放棄地の土地所有者とのマッチングを行い、耕作放棄地の削減に努めています。
会長	今後の農業に関する方針は、どのように考えているのか。
事務局	お米は、本市の特産品のため、なるべく農業に携わる人を増やしていきたいと考えています。 また、農地を手放したい人がいた場合は、新しい担い手のほか、農地を大きく事業として行っている人に集約するような取り組みを行っています。
会長	つくばみらい市だけでなく、日本全国で課題であるので、頑張ってください。

委員	施策番号 1-3-4・1-3-5 汚水処理人口普及率は高いが、水質環境基準が達成できていないようだが、その要因は。
事務局	河川は、複数の自治体を跨いで流れているので、原因の追究が難しいところです。
委員	施策番号 2-3 温室効果ガス排出量は、年々減ってはいるが、今後は、どのような取り組みを考えているか。
事務局	温室効果ガスの多くが二酸化炭素となっています。 また、二酸化炭素の発生源は、電気を作る際によるものが 80%以上となっている状況です。 今年度から公共施設に太陽光パネルの設置を進めています。 再生可能エネルギーで作る電気は、温室効果ガスを発生しないため、事業を進めていき、温室効果ガスの削減に努めてまいります。
委員	施策番号 参-1-6 公共施設里親登録者数は、毎年度の登録者数か。
事務局	累計の登録者数となっています。
委員	累計だと活動していない団体とかもあるのか。
事務局	基本的には、活動報告を提出してもらっているので、現在活動している団体数と捉えてもらって問題ありません。
会長	ほかに、質問等はありませんか。 それでは、進行を事務局へお返しします。
事務局	委員の皆様からいただきました議案に対するご意見について、環境保全庁内会議において協議を行い、次回の環境保全審議会にて審議会意見書案を報告します。 以上をもちまして、令和 7 年度つくばみらい市環境保全審議会を閉会します。 午後 4 時 00 分閉会